NMR 実践講習会「蛋白質測定基礎」

会期:2012年8月2日(木)~8月3日(金)

会場:大阪大学蛋白質研究所(大阪府吹田市)4F共通セミナー室

世話人:大阪大学蛋白質研究所 児嶋長次郎、池上貴久、藤原敏道、片平律子

後援:文部科学省 先端研究施設共用促進事業 先端核磁気共鳴装置群の産業利用支援プログラム

協力:ブルカーバイオスピン KK

本講習会では、産業界において、NMR の測定経験はないが蛋白質を日常的に扱っておられ(例えば X 線結晶構造解析を担当しておられる方)、かつ今後 NMR を研究に活用しようと考えておられる方を対象とします。講義実習形式をとり、NMR 実験の講義の後で蛋白質研究所保有の装置にて実習を行います。講義は原理の説明よりも、初心者にも馴染み易い"何がわかるか"といった実験紹介を中心に行います。2 日間の講習会で、HSQC や STD 法など、蛋白質との相互作用解析に必要な測定がご自身で可能となることを目指します。

参加費は無料ですが、参加登録が必要となります。お名前、ご所属をお書きの上、7月20日(金)までに下記連絡先にメールにてお申込みください。

講師

NMR 原理 池上貴久(阪大蛋白研 准教授)

講習 佐藤 一 (ブルカーバイオスピン KK)

連絡先

片平律子(阪大蛋白研) katahira@@protein.osaka-u.ac.jp 06-6879-8598(阪大蛋白研藤原研究室)

プログラム

1日目		
10:00-12:00	講義 1	
	NMR を用いた相互作用解析実験の紹介	池上貴久(阪大蛋白研)
12:00-13:00	昼食	
13:00-15:00	実習1	
	NMR の測定手順	
	一次元相互作用解析実験(STD 法)	佐藤 一(ブルカーバイオスピン KK)
15:00—15:30	休憩	
15:30—17:00	実習 2	
	一次元相互作用解析実験 (Waterlogsy 法)	佐藤 一(ブルカーバイオスピン KK)
2 日目		
10:00-12:00	講義2	
	安定同位体標識した蛋白質の作成方法と相互作用解析	池上貴久(阪大蛋白研)
12:00-13:00	昼食	
13:00-15:00	実習3	
	蛋白質の HSQC スペクトルの測定、データ処理	佐藤 一(ブルカーバイオスピン KK)
15:00 — 15:30	休憩	
15:30—17:00	実習 4	
	HSQC スペクトルを用いた相互作用解析	佐藤 一(ブルカーバイオスピン KK)